

## = 支部だより =

### 北海道支部

## 北海道支部活動報告

北海道支部では、2011 年度から総会・理事会・評議員会・研究発表会を、2 日間にわたり同時開催した。

### 2011 年度北海道支部総会

支部総会では、昨年度の事業報告・会計報告、今年度の事業計画案・収支予算案、北海道支部規程の改正ならびに北海道雪氷賞の設立について審議され、2011 年度の新しい役員を選出した。

1. 開催日時: 2011 年 5 月 15 日 (日) 10:00~10:50
2. 開催場所: 北海道大学 学術交流会館 小講堂
3. 出席者: 30 名
4. 議 事
  - (1) 2010 年度事業報告・収支決算報告
  - (2) 2011 年度事業計画案・収支予算案
  - (3) 北海道支部規程の改正について
  - (4) 北海道雪氷賞の設立について
  - (5) 2011 年度支部役員について

### 5. 審 議

議長として油川英明会員が選出され、高橋支部長からの挨拶に続いて審議がなされた。

#### (1) 2010 年度事業報告・収支決算報告

金田副支部長より、資料 1 に基づき 2010 年度事業報告が説明され、異議無く承認された。つぎに、丹治会計担当理事より、資料 2 に基づき 2010 年度収支決算報告が説明され、異議無く承認された。小林監事より 2010 年度の収支計算書、財産目録を監査した結果、正確妥当であること、支部事業についても 2010 年度事業報告のとおり、適正に実施されたとの監査報告がなされた。

#### (2) 2011 年度事業計画案・収支予算案

金田副支部長より、資料 3 に基づき 2011 年度事業計画案の説明があり、異議無く原案とおりに承認された。つぎに、丹治会計担当理事より、資料 4 に基づき、2010 年度収支予算案を説明した。会

場から、管理費での HP の更新作業、講演会の有無について意見をいただいた。審議の結果、異議無く原案とおりに承認された。

#### (3) 北海道支部規程の改正について

金田副支部長より、資料 5 に基づき北海道支部規程の改正について説明があり、異議無く原案とおりに承認された。

#### (4) 北海道雪氷賞の設立について

丹治事業担当理事より、資料 6 に基づき北海道雪氷賞の設立について説明があり、異議無く原案とおりに承認された。

#### (5) 2011 年度支部役員について

2011 年度の理事・監事について、会場に推薦が求められた。さらに、金田副支部長より事務局案が示され、異議無く承認された。

### 6. その他

事務局および出席者から特段の発議はなく、総会は閉会した。

### 7. 配布資料

- ・議事次第
- ・資料 1: 2010 年度事業報告
- ・資料 2: 2010 年度収支決算報告
- ・資料 3: 2011 年度事業計画 (案)
- ・資料 4: 2011 年度収支予算 (案)
- ・資料 5: 北海道支部規程の改正について
- ・資料 6: 北海道雪氷賞の設立について

当日の配布資料、議事録は北海道支部 HP にて閲覧できます (<http://www.seppyo.org/hokkaido/Report/assembly/2011>)。どうぞご利用下さい。

2011 年度北海道支部役員は、以下のとおり。

支部長: 高橋修平 (北見工業大学)

副支部長: 金田安弘 (北海道開発技術センター)、白岩孝行 (北海道大学)

理事: 原田裕介 (寒地土木研究所)、高橋尚人

(寒地土木研究所), 丹治和博 (日本気象協会), 小松麻美 (日本気象協会), 澤柿教伸 (北海道大学), 久保雅弘 (北海道電力), 舘山一孝 (北見工業大学), 岩花 剛 (北海道大学), 深見浩司 (地質研究所), 伊東敏幸 (北海道工業大学), 亀田貴雄 (北見工業大学), 高橋章弘 (北方建築総合研究所), 山野井克己 (森林総合研究所), 中村一樹 (北海道大学), 苫米地司 (北海道工業大学), 古川義純 (北海道大学)

監事: 小林利章 (日本気象協会), 藤井雅晴 (札幌総合情報センター)

## 2011 年度北海道支部評議員会

2011 年度第 1 回理事会 (支部総会後開催) で承認された評議員に, 支部運営に関する提言をいただいた。主な提言は, 以下のとおり。

- (1) 支部会員数の減少に対する対応について
  - ・教育委員会では, 雪・環境・読書が重要視されていて, 友の会等学校現場の先生の情報交換の場があると, 現場の教員が助かるのではない。
- (2) 支部活動の活性化にむけて
  - ・雪氷学会は, 雪と氷に関するプラットフォーム, 社会貢献により納税者に求められる存在を目指すべき。
  - ・情報発信について, ホームページや支部だよりを充実するようにするとよい。
- (3) 今年度の地域講演会について
  - ・北海道で冬に災害があったらどうするか。
  - ・福島原発事故に関連して, 放射性物質が降雪や積雪に与える影響をテーマに, 講演会を開催できないか。酸性雪など, 関係するような既往の研究があると思う。

## 2011 年度北海道支部研究発表会

2011 年度の支部研究発表会が, 以下の要領で開催された。広い研究分野から 39 件の口頭発表があり, 終日にわたって熱心な討論がなされた。発表内容は, 今秋発行の「北海道の雪氷」第 30 号に掲載される予定。

1. 開催日時: 2011 年 5 月 15 日 (日) 13:00~17:45  
2011 年 5 月 16 日 (月) 9:00~16:15
2. 開催場所: 北海道大学 学術交流会館 小講堂

3. 出席者: 117 名
4. 北海道雪氷賞 (北の風花賞) 表彰式  
5/15 (日) 13:00~13:15  
受賞者および論文  
ヌアスムグリ・アリマス (北見工業大学社会環境工学科大学院)  
論文名「アラスカにおける凍結路面の光学特性観測」  
金村直俊 (札幌総合情報センター)  
論文名「2010 年 1 月 17 日に北海道石狩中部で局地的に発生した大雪 (その 2) —豪雪時の降雪の特徴—」

## 5. 発表プログラム

### Session I (住宅・教育): 5/15 (日) 13:15~14:30

屋根材の滑雪性能に対応した勾配屋根における暴露試験の滑落雪状況

伊東敏幸 (北海道工業大学) 他  
積雪地域の木造住宅における外張り断熱耐力壁の耐震補強効果に関する研究

渡部大地 (北海道工業大学) 他  
塗装鋼板葺き勾配屋根の雪荷重評価に関する研究

上井 優 (北海道工業大学) 他  
子どもの雪上サッカーの有酸素トレーニング効果

須田 力 (北方圏体育スポーツ研究会) 他

雪氷学習の可能性をさぐる (1)

平松和彦 (福山市立大学) 他

### Session II (着雪・吹きだまり・防雪林): 5/15 (日) 14:45~16:15

電線サンプルによる着雪観測

藤井敬太郎 (北海道電力総合研究所)

材料と人工着氷状態

菅原宣義 (北見工業大学)

構造部材における着雪性状に関する研究

千葉隆弘 (北海道工業大学) 他

建物の配置と吹きだまり性状に関する実験的研究

畠山真直 (北海道工業大学) 他

道路防雪林の下枝の喪失に関する一考察

阿部正明 (北海道開発技術センター) 他  
切り土法面における林縁樹の湿り雪による倒伏とその対策について

斎藤新一郎（北海道開発技術センター）

Session III（道路・除雪・災害）：5/15（日）16：30  
～17：45

光学式路面凍結検知システムの開発（3）

ヌアスムグリ アリマス（北見工業大学）他  
冬期路面管理における防滑材の定着性向上に  
関する研究

切石 亮（寒地土木研究所）他  
豪雪過疎地域の除排雪における自助・共助に  
関する人類学的研究

小西信義（北海道大学大学院文学研究科）  
積雪期の救助活動における人力搬送方法と作  
業強度

上西良樹（北海道大学教育学院）他  
2010/2011 冬期における北海道の降積雪と人  
身雪害

堤 拓哉（北海道立総合研究機構）他

Session IV（氷河・氷床・氷瀑）：5/16（月）9：00  
～10：30

日高山脈のポロシリ亜氷期とトッタベツ亜氷  
期の認定に関する新知見

澤柿教伸（北海道大学）他

スイスアルプス・ローヌ氷河の底面堆積物分布  
西村大輔（北海道大学低温科学研究所/環  
境科学院）他

棚氷の縮小による南極氷床の流動変化

佐藤 建（北海道大学大学院）他

ALOS/PRISM データの解析によるラングホ  
ブデ氷河表面高度測定

福田武博（北海道大学低温科学研究所）他  
Termination I における南極ドームふじ氷床  
コアに含まれる硫酸塩粒子の化学組成

大藪幾美（北海道大学大学院環境科学院）他  
氷瀑の形成に関する観測

東海林明雄（湖沼雪氷研究所）

Session V（吹雪・雪崩 I）：5/16（月）10：45～12：15  
インターネットによる吹雪視界情報提供の有  
効性について

川中敏朗（寒地土木研究所）他

道路における吹雪災害の発生要因と構造

竹内政夫（雪氷ネットワーク）

道路吹雪対策マニュアルの改訂について

渡邊崇史（寒地土木研究所）他

降雪を考慮した全層吹雪量の推定手法に関す  
る研究

松澤 勝（寒地土木研究所）

2011 年 1 月にニセコアンヌプリで発生した  
雪崩の調査報告

荒川逸人（野外科学）他

有限要素法による斜面雪圧解析

吾田洋一（寒地土木研究所）他

Session VI（雪崩 II・積雪）：5/16（月）13：15～14：30

雪崩発生危険度予測システム検証のための稚  
内市東浦での積雪観測結果について

小松麻美（日本気象協会北海道支社）他  
巻きだれ雪の形成と消滅—危険な巻きだれの  
見分け方—

竹内政夫（雪氷ネットワーク）他

牽引橇の加速度による南極ドームふじ旅行  
ルート上の雪面起伏計測

日下 稜（北見工業大学）他

地中探査レーダー（GPR）による知床峠の積  
雪観測（2011 年）

若林 剛（北見工業大学）他

雪質変質モデル SNOWPACK を用いた地球  
温暖化による雪質変化推定の試み

—地球温暖化適応策検討の基礎データとして—  
中村一樹（北海道大学大学院地球環境科学  
研究院）他



図 1 北海道雪氷賞（北の風花賞）表彰式の様子



図 2 須田会員による口頭発表の様子



図 3 熱心な議論が展開されました



図 4 懇親会での集合写真 (於: 北海道大学ファカルティハウス・エンレイソウ)

Session VII (雪結晶・流水・凍土): 5/16 (月) 14:45~16:15

−40℃〜−55℃での人工雪結晶生成実験とその特徴

柿崎佑希 (北見工業大学) 他  
低温域で生成される放射状針状結晶の特徴  
柿崎佑希 (北見工業大学) 他  
焦点系列画像を用いた 3 次元広がりをもつ放射状の針状雪結晶の特徴解析  
原田康浩 (北見工業大学) 他  
知床半島海岸部における流水分布とオオワシ・オジロワシ越冬個体数の関係  
松本 経 (北見工業大学) 他  
北海道北見地区における地表面の冷却過程  
中村文彬 (北見工業大学) 他  
大雪山系における永久凍土観測—2005~2010 年—

岩花 剛 (北海道大学地球環境科学研究院)  
以上の発表プログラムと要旨はこちらでご覧になれます (<http://www.seppyo.org/hokkaido/Report/conference/2011>).

5/15 (日) 研究発表会終了後に、35 名の参加のもと立食形式の懇親会が行われました。北海道雪氷賞受賞者、異業種の研究発表者、他地区参加者等にスピーチをいただき、親交を深めました。

#### 北海道雪氷賞について

若手研究者や実務者の活発な学会参加や、幅広い研究分野との連携・融合による研究分野の拡大を促すことで、北海道支部の活性化や社会貢献への寄与を推進することを目的に「北海道雪氷賞 (愛称: 北の風花賞)」を設立しました。栄えある第 1 回目の受賞者 2 名に、コメントをいただきました。



図 5 ヌアスムグリ・アリマス会員

この度は、北海道雪氷賞をいただき、ありがとうございました。高橋先生をはじめ、北見工大の先生方とともに、本研究がより発展するよう頑張りたいと思います。今後とも、よろしくお願いいたします。(ヌアスムグリ・アリマス)

この度は、栄えある第 1 回目の北海道雪氷賞をいただき、ありがとうございました。論文は、「北

海道支部雪氷災害調査チーム」で執筆し、私はその代表として受賞したものと考えております。今後も、雪氷分野に貢献できるよう精進したいと思います。データ提供等にご協力いただきました関係機関の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。(金村直俊)



図 6 金村直俊会員

#### 北海道支部機関誌「北海道の雪氷」発刊のご案内

2011 年度北海道支部研究発表会での発表論文を掲載した「北海道の雪氷」第 30 号が、今秋出版予定です。「北海道の雪氷」は、北海道支部ホームページ上に閲覧可能です。冊子体をご希望の方は有料で配布しますので、支部ホームページの注文サイトから申込み願います。「北海道の雪氷」に関する Web サイトは、下記のとおりです (<http://www.seppyo.org/hokkaido/publications/journal/jcontents>)。((独)土木研究所 寒地土木研究所 原田裕介)

(2011 年 5 月 31 日受付)

## 東北支部

### 東北支部大会の開催報告

2011 年度の東北支部大会(理事会, 総会, 授賞式, 特別講演会, 研究発表会)が 2011 年 5 月 20 日(金)・21 日(土)の両日にわたって、岩手大学



図 1 研究発表会の様子(撮影:小杉健二)

農学部(盛岡市上田 3-18-8)で開催され、会員を中心に延べ 34 名が参加し、特別講演会と 19 件の研究発表が行われた(図 1)。なお、今大会は日本雪工学会北東北支部と合同で行われた。

特別講演会では、森林総合研究所東北支所主任研究員の岡本 隆氏による「積雪地帯の地すべり」ならびに前岩手県土木技術センター技術相談所・所長の保 憲一氏による「岩手県内における降雪の実態及び百閒びらの全層雪崩に関する考察」の 2 件の講演が行われた。岡本氏の講演では比較的小規模で摩擦角が大きい斜面においては積雪荷重増により地すべりが抑制されることもあることなどを具体的な観測事例を引用して説明いただいた。保氏の講演は、岩手県内の降雪パターン of the 地域特性のレビューから始まる網羅的構成で雪